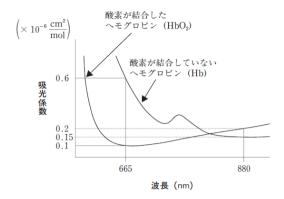
102-200

問題文



- 1. 89%
- 2. 91%
- 3. 94%
- 4. 96%
- 5. 99%

解答

問200:1問201:1

解説

問200

選択肢 2.3.5 ですが

リネゾリド、アルベカシン、バンコマイシンは、MRSA に用いる注射用抗菌薬です。本問では適切ではないと考えられます。

ガイドラインによれば、細菌性かどうかにより第一選択はわかれます。本問の記述だけからは、これ以上判断できない問であると考えられます。厚労省によれば、正解は 1 です。

問201

選択肢 に注目すると、正解は $90\sim100\%$ 付近です。そこで、 90%と仮定してみます 。すなわち HbO_2 : Hbが、9:1であると仮定してみます。

グラフより、波長 665 nm の光を照射した時の吸光係数は、 HbO_2 が 0.1、Hb が 0.6 です。そのため、仮定より、 $0.1\times0.9+0.6\times0.1=0.15$ です。これが、 A_{665} です。

一方、波長 880 nm の光を照射した時の吸光係数は、 HbO_2 が0.2、Hb が0.15 です。そのため、仮定より、 $0.2 \times 0.9 + 0.15 \times 0.1 = 0.195$ となります。これが、 A_{880} です。

A $_{665}$ / A $_{880}$ を計算すると、 $_{0.15/0.195}$ です。これは $_{0.15/0.2}$ よりも少し大きい程度なので、 $_{0.75}$ ぐらいです。もう少し大きいといいです。ここまでで「酸素が結合したヘモグロビンの割合がちょうど $_{9.0}$ 0%だと、A $_{665}$ / A $_{880}$ が $_{0.75}$ ぐらい」だとわかりました。(1)

A 665 / A 880 が0.80 になるためにはどうなればいいのでしょうか。もう少し値が大きくなるためには、A 665 (分子) は大きく、A 880 (分母) は小さくなるといいです。計算した式に注目しつつ考えてみると、A 665 (分子) が大きくなってほしい = HB の割合が大きくなればいい。またA 880 (分母)は小さくなってほしい = HB の割合が大きくなればいい。となります。

まとめると「Hb の割合が大きくなれば、A 665 / A 880 の値が大きくなるということがわかります。そして、Hb の割合が大きくなれば、HbO2 の割合は小さくなります。」 (2)

(1)、(2)より、 ${\bf HbO}_2$ の割合が ${\bf 90}$ % よりも小さい時が正解 であると考えられるので、正解は ${\bf 1}$ です。

実際、89% と仮定すると、式は(0.1×0.89+0.6×0.11)/(0.2×0.89+0.15×0.11)) です。計算してみると A 665 / A 880 は 0.7969・・・となり、確かにほぼ 0.8 です。